

私の構想

自治会長 小林 綽

私は、十二年度の全理事に自治会長の再登場を要請され承諾致しました。

私の当会運営の信念は、町民が常に主役であり、如何に会員が自治会活動に関心を持ち参加して貰えるかを配り、毎月町内行事を報告しました。

私は、大学教授がマスク

ミに報道するような言語は慎み、現場に合った操作を行い、特にお年寄り・子供に希望と幸せが得られる判断基準で魅力ある自治会運営に務めました。

幸い、町内には達識者が居り数々教えて貰う事が有り各役員はそれぞれの立場で自主的にイベント及び行

事に取り組み責任を果たして居ります。また、分館の方々を始め、大勢の町民に、絶大な協力と指導を受ける事ができ、今年の自治会運営は優雅な笑のある町内活動であったと思つて居ります。

上田市役所も、各自治会に業務委託をして福祉・環境・道路・教育等々基本計画に基づき行政作業をして居ります。

第31号
発行所/下紺屋町分館
発行責任者/斉藤 弘

ふれあひ



写真提供/荒井 潤

自治会も、老後人生の生き甲斐を求めたり、自己啓発を修得するよう努めていますが唯お年寄りの中には孤独を愛し参加してくれない人があり、如何ようにしたら参加して、人と人が交流し、ふれあひ街づくりに協力して下さるかが課題です。

会員は、親睦を求め健康づくりに役立ち又、自治会は、職場とは違い年齢差こそあれ皆平等で活動しております。

町民は、共に生きよう、幸せな明るい人生、ふれあひ人生。

向こう三軒両隣 声をかけよう ふれあひ心

分館活動の思い出

下紺分館長 斉藤 弘

町内の親睦と活性化を計る上で、分館活動はなくてはならない行事であると思つています。

さて、今年の分館活動の中から印象に残る行事を振り返つてみましょう。先ず下紺三大祭りの一つ、どんど焼き(一月十六日)からスタート。三月十九日、期待の上田市少年少女サッカー大会で、我が下紺少年チームは監督の好指導のもと一戦一戦勝ち進み、見事準優勝に輝きました。まさにチームワークの勝利と言えましょう。

七月十五日下紺屋町最大の行事、伝統ある祇園祭は今年も生きておりました。七月十八日西部公民館主催、赤城少年院視察研修会に参加。増え続ける非行少年の最大の原因は家庭内に於ける親子の対話がないこと、ルールを破つた時の父親の厳しさが必要とのことです。

七月二十九日「上田わっしょい」が盛大に行われ民踊部の皆さんを先頭に正調踊り、続いて子供達の躍動感あふれる創作踊りが、一層連を引き立て、観衆の目をひきました。

八月十二日よりの盆踊り大会に延べ二百五十名が参加。

十月二十二日西部地区運

人権を考える集い

「ビクセンと共に」

同和教育推進委員 小泉 博子

「皆さん今晩は！私は大長芳枝と申します」少し緊張気味の面持ちで座っている人達の気持ちを、解きほぐすような明るい声でお話は始まりました。

夜風も夏めいてきた五月下旬、下紺公会堂で催された人権問題懇談会の時のことです。今回は視聴覚障害者の方のお話を聞き、同じ社会の一員として共に歩んでゆく方法を考えてみては、という趣旨で行われました。誰にだって他人に話したくないことはあるものですが、大長さんは自分の生まれた

十一月三日恒例の文化祭が行われ、一階には展示コーナー、二階では各部会の皆さんの努力が発表され、十八番(おほこ)コーナーを新たに設け、中味の濃い文化祭であつたと思つています。

以上のように一年を通し町民の皆さん、自治会役員の方々、そして分館の皆さんの協力と理解によりまして分館活動が無事終わろうとしております。心から感謝とお礼を申し上げます。

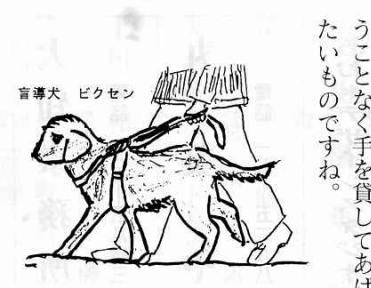
通の主婦同様買い物・家事・花作りなどをし、点写・点字の校正の仕事をし、短歌・俳句・歌を作つたり音楽を楽しんだりして過ごしております。家の中では自由に動けますが、外に出ると盲導犬ビクセンと一緒に歩く場合があるようです。そんな時、求められたらためらうことなく手を貸してあげたいものです。

「盲の身に果樹栽培に没頭する友のフアイト我も見習う」

「ボランティアのあつき心に支えられ我が人生の道は明るし」

「秋つまう羽音を耳でおりながら如雨露片手に花の水やり」

大長芳枝



盲導犬 ビクセン

元旦の祝賀会に始まり、初春のお祭り「どんと焼き」には二百余名の参加者があり八幡さまに参拝、無病息災を祈願し盛大に行うことができました。

顔を合わせる機会の少なくなつた現在、昔からの風習を継承していく事で町民の方々とも無事の確認をしい、ふれあいの場を持つ事ができました。

下紺三大まつり 我が町の祭事について

副自治会長 宮川 漢



て、近年にない盛り上がりになりました。

大勢の担ぎ手、立派な神天ほかの自治会がうらやむ程にまとなり、慰労会出席者も百二十余名からの盛大なもので、親睦と和で楽しいお祭りができました。

夏祭りのもう一つのイベント「上田わっしょい」では今年は特に分館役員の熱入で今までにない総勢九十

二月六日は子供の成長と町民の交通安全を祈願する道祖神祭を行いました。

七月に入り、町民あげての一大行事である夏祭り祇園祭があり、準備など各班に分担、役員と全町民の協力と御芳志により、花車の改修と、花車の横幕を新しくする事ができました。

御輿の担ぎ手不足の心配をよそに百名以上の参加を得

余名の踊り手により、市民の注目をあびる踊りができ信毎にも掲載されるほどでした。

祭という行事を通して私なりに感じ得たことは、町民の自助協力により成し得た喜び、そこから生まれ得るものが沢山あると言う事でした。会則の目的でもある自助協力・親睦・福祉・文化の向上等、祭りという町

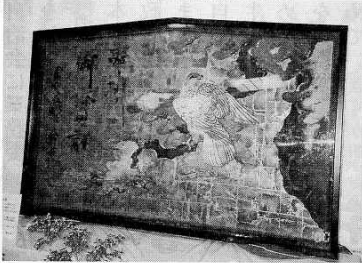
思い出の敬老会

大樹会 大森 好香

二十一世紀へ向けての長寿社会を迎え、下紺屋町大樹会も年々会員が増え、また平均年齢は八十・四才となりました。

九月十六日は戸倉上山田温泉の白鳥園にて、七十才以上の高齢者が自治会主催の敬老会に、ご招待いただき多数の方が出席されました。今年足腰に限界を覚える老人に対し、役員の皆様のご配慮により特別の部屋を準備していただきました。小林自治会長、斉藤分

上田市指定文化財の絵馬



民みんなのふれあいの場があることにより、この目的も達成できたと思います。

どの祭りをみても今年程の盛り上がり、そして町民のまとなり、目的に向かつて進む時のみなさんの和と自助協力、それによって生まれる親睦に感銘致しました。この姿、心がある限り、下紺自治会の前途は洋々たるものと確信致します。

第 21 回 西部 運動会

主事 菊池 武則

さわやかな運動会日和に恵まれ、二十世紀最後の西部運動会となりました。

下紺屋町分館は一人一種目を目標に競技を行いました。結果は十二番目と、ちよつと振るいませんでしたが、多数の皆さんの参加のもと楽しく観戦し、競技することができました。

今年、三中 PTA の方からおいしいとん汁の差し入れもあり、お昼の休憩時間も和気あい



なり、中には、躍りだすという老人パワーが溢れて、楽しい情感が久し振りに盛り上がりました。また下紺屋町のみで和気藹々の笑顔で一日を過ごすことが出来ました。

皆様との心の交流が高齢者の喜びとなり、これからも和顔愛語をもって、健康な長寿を目ざして少しでも何かのお役に立つよう心がけたいと思います。



あいと過ごせました。

ご協力くださいました皆様たいへんありがとうございました。

スポーツを通じて、地域の皆様と、より良い交流ができますように、分館一同がんばってまいりますので、よろしく願います。

| | | | | | | | | | |
|--|-------------------------------------|-----------------------------------|---|---|--|------------------------------|--------------------------------|---|-----------------------------|
| <p>おおも 大知事務所 小林 緯 電話 二二一五八四三</p> | <p>丸 美 や 宮川 漢 電話 二七五二九八</p> | <p>あお*デザインスタジオ 電話 二四一六一七五</p> | <p>渡 辺 左 官 渡 辺 謙 一 電話 二二一七三九〇</p> | <p>富国木工株式会社 代表取締役 斉藤 弘 上田市天神三一〇一八</p> | <p>花園ガーデン 菊池 武則 電話 二四一九七二〇</p> | <p>渋沢電設(株) 電話 二二一五三三</p> | <p>(有)はぎわら印刷 電話 二二一三三九</p> | <p>若菜館花園店 小宮山 勝彦 電話 二六〇一〇二七</p> | <p>いさ美寿司 電話 二二一七三三四</p> |
|--|-------------------------------------|-----------------------------------|---|---|--|------------------------------|--------------------------------|---|-----------------------------|

準優勝！上田市少年サッカー大会

子ども育成会長 橋本 潔和

三月十九日から二十一日の三日間、男子二十九チーム、女子十六チームで第十五回上田市少年サッカー大会が開催され、下紺屋町からも男子・女子各一チームずつ出場することとなりました。が、残念ながら男子のチームは下紺の子もただけではチームを作れず、鎌原、緑が丘から応援をお願いし、混成チームでの参加となりました。

男子は十九日に野竹に五対二、二十日には西塩田に六対〇、下之条に七対〇と順調に勝ち進みいよいよ二十一日！！準決勝では上川原柳一対一の同点で終わりましたが、PK戦を四対三で勝ち、御所との決勝戦に臨みまして。御所に対しては一对六で敗れてしまいましたが、みごとな準優勝！！

女子は十九日、西塩田に對し二対〇と快勝、二十日は強敵御所に〇対二と残念ながら敗れましたが、男子の準優勝に匹敵する試合内容、結果であったと思っております。また男子・女子ともに良く頑張ったと徳田監督から「最高の喜び」と表彰式終了後、公会堂に



て焼き肉のご褒美をご馳走していただきました。嬉しくまた感謝の気持ちでいっぱいでした。
六年前から育成会のお手伝いをさせていただき、サッカーのコーチとして最初の年に上田市の大会で男子・女子ともに第三位という成績をもらい、また今年度育成会長終りの年に準優勝という成績を子どもたちから「プレゼント」され本当に嬉しく思っています。
六年間いろいろな行事を子どもたちといっしょに参加させてもらい、子どもたちからいろいろな事を教えてもらい本当に嬉しく思っています。そしてまた本当に子どもたちの事を考え、一生懸命に頑張ってきたというPTA役員の皆様に心より感謝いたし、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

文化祭

十一月三日、第十七回目の下紺屋町文化祭が行われました。

今回は八幡神社に奉納されていた大絵馬が初めて公開され、話題を呼びました。この絵馬は「市指定文化財」で対になっているものですが今回は一枚だけ公開されました。

入口には丹誠込められた菊の鉢、盆栽が所せましと並べられ圧倒されました。また、婦人学級の皆様方の力作「アメリカカンフウ」が展示コーナーを華やかに彩り、出品された絵画、



写真、版画などたくさんの方々の作品を際立たせていました。その他、古い蓄音機、めずらしいお金なども展示され、訪れた方々が熱心に見入っていました。
午後からは、二階で各クラブの普段の練習の成果が披露

資源回収に携わり

副衛生部長 橋本 雄二

今年一年自治会の衛生担当として資源回収に携わり、同時に環境問題についても数多くの事を学び心眼をもつことが出来ました。

日々の生活の中で何げなく出る資源ゴミ。月一度、町二カ所に出される資源ゴミの多さに毎回ただ驚くばかりでしたが、本年度は、自治会長を筆頭に役員、理事が一丸となりアドバイザーの太田さんの下、衛生担当をサポートして頂きおかげさまで回を重ねる度に自治会員の皆様のご理解とモラル向上を図ることが出来ました。

しかし、まだ少数の心ない人達による資源ゴミの出し方には、腹立たしい思いをするとともに、回収所の近隣の皆様には、夜間又は早朝時、大変不愉快で多大な迷惑をおかけしました事を担当者として深く御詫び申し上げます。
今、環境問題を考える中でリサイクルという言葉のウエイトはたいへん大きなものだと思います。もう一度生まれ変わる事の出来る資源ゴミについて一人一人がもっと知識を持ち、理解して行かなければいけない時です。資源回収業務の傍

露されました。衣装も華やかに、歌に踊りにと発表され、ステージに目がくぎづけ状態になるほどでした。

また、上小地区の小学生の国際交流の場で踊ったという「よきこいソーラン」が、六年生女子三名により披露され大きな拍手がおくられました。

十八番コーナーでは、ブ口並みの歌が歌われてビックリ！
あつという間の二時間余り、皆なで「信濃の国」を合唱し終了となりました。
(太田記)

資源ごみは

ごみでは

ありません

しっかりと分別し
きれいに
だしまし

ましょう

ら、八幡で遊ぶ多くの子供たちを見ていると次世代に残っているかかわりなければならぬものは、ゴミではなく優しい自然に育まれた住みやすい町と環境ではないでしょうか。
今後とも引き続き行われる資源ゴミ回収に対しまして、自治会員の皆様方により一層のご支援とご協力を心よりお願い致します。

- 鈴木 青果店 〇二二一六六一三
- 北信セメント 〇二二一六四七
- 島川商店 〇二二一〇二八八
- 宮下胃腸医院 〇二二一四三三八
- 角谷瓦店 〇二二一四三二〇
- 川村急送 〇二二七八四三三
- (株)さくら土地建物 〇二六一四三〇〇
- 金井養蜂場 〇二二一三四三二
- 旭笑薬品 〇二二一四四〇五
- 栄食堂 〇二二一八七〇四
- やきとり扇八 〇二五〇九三五
- 丸尾瓦店 〇二二一〇三八二
- トワ不動産建設(株) 〇二五二七二二
- 一のや菓子店 〇二二一六二九
- 花園トワビル 〇二五二七二二
- (株)花園薬局 〇二二一三四五三
- 花園病院 〇二二一三三二五
- 大東京火災海上保険(株) 〇二七一六三〇七
- 上田平和土地建物(株) 〇二二一三四三七
- 積水ハウス(株)長野東営業所 〇二四一三三三二

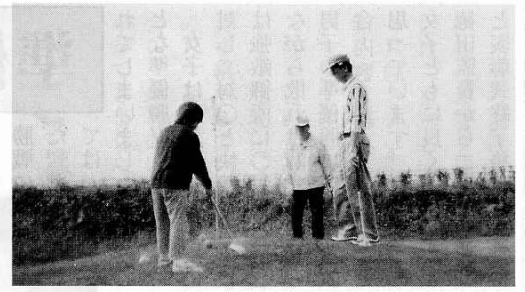
健康教室開催

つまずき予防



保健指導員 松倉たえ子

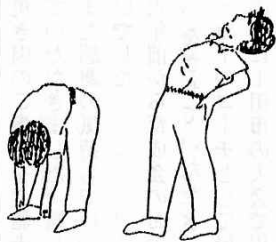
市で初めて行うという... つまずき予防の健康教室、下紺で是非との思いで、一番乗りの名乗りを挙げました。自治会長・大樹会長さんに会合の折々に参加の呼び掛けなど協力をして頂きました。回覧チラシもつくりました。当日(八月二十四日)は二十七名の方にご参加頂きました。保健婦の小宮山さんに血圧測定を、小川療法士さんには、講義と実技をして頂きました。



マレットゴルフを
通して

青少年育成推進指導委員 関口泰彦

少し肌寒い日でしたが、大勢の人が参加され、ホールイン・ワンがでたり、坂道をどこまで転がっていくのかボールに聞いてくれというプレーもあり、とても楽しい一日を過ごせました。日頃、お顔は拝見しているが、なかなか話をする機会がなかった人達と、地域の



寝たきりになる原因の二番目が転倒による骨折(主に大腿骨骨折)との話にストレッチにも身が入りました。バランス感覚や筋力保持が大事ということで、片足で立つ、足首や体を前後に曲げるなど、少々硬くなった体に鞭打って頂きました。簡単にできることとして足の裏の指圧・足指のマッサージ、足指運動(グーチョコキバー)などを行いました。たとえ三日坊主でもという話に「それならできるかも」という人や、「今度はいっつ?」などの声も聞かれ、やつて良かったと思えました。

事、子供さんやお孫さんの事、いろいろ話をさせていいただきました。お昼には、それぞれ自慢のお弁当を並べて話の輪ができました。ただ、子供さんの参加がすくなくった事が反省する点であります。次回には大勢の参加をお願いします。又、今回もマレットゴルフ同好会の方々に協力をしていただき、ありがとうございます。

平成 12 年度下紺分館行事

- 1月16日 どんど焼き(自治会主催)
- 2月4日 健全育成推進講演会
- 6日 道祖神・おたのしみ会
- 27日 西小PTA歓送迎会
- 3月2日・28日 人権教育指導者研修講座
- 19日 上田市学童サッカー大会
- 4月16日 西部地区卓球大会
- 29日 西部少年少女スポーツ大会
- 5月3日 スマイルボーリング一式 披露
- 26日 下紺人権問題懇談会(前期)(青少年推進指導合同)
- 28日 西部地区ゲートボール大会
- 6月11日 敬老会 白鳥園
- 18日 PTAバザー(小中合同)
- 23日 青少年育成西部・塩尻地区市民会議 総会
- 7月15日~16日 祇園祭
- 18日 赤城少年院視察研修
- 23日 学童野球大会(地域の方達とプレー)
- 29日 上田わっしょい
- 30日 西部地区ビーチボール大会
- 8月13日~16日 盆踊り
- 9月10日 町内スポーツ大会
- 10月6日 青少年育成懇談会
- 8日 マレットゴルフ大会
- 11日 下紺人権問題懇談会(後期) 同和問題について
- 13日 市民大行進
- 22日 西部公民館運動会
- 11月3日 下紺屋町文化祭
- 26日 公会堂大そうじ(自治会・分館各役員)
- 12月3日 西部公民館少年サッカー大会



川柳 花園五部 小島 寛 花園五部 小島 寛 旅に出て一期一会を温める

短歌 一・二丁目 羽根 互 夕映えの秋空高く輪を描く トビ二羽あり風の中舞う

編集後記

タイトルやスローガン作りから始まった分館報。大家の写真提供やそれぞれの個性の強い編集委員。さして、どうなることやらと心配をよそに、やる以上もうひとつ進歩したものごとと悪戦苦闘の上、我ながら一味違った分館報ができた。自負しニヤニヤしている面々。見る人にとどこか違った良さを探し出して頂きたいと念じつつ締め切らせて頂きます。(青木記)

「優勝」おめでとう!! 下紺小学生サッカーチームは、十二月三日(日)第十二回西部地区少年サッカー大会にて、念願の優勝カップを手に入れました。メンバを紹介いたします。小川 勇樹 金児さとき 木村 俊広 宮尾 智哉 腰原 君憲 中川 美樹 若林 勇輝 滝沢 綾子 石巻 克基 三沢加奈子 宮尾 大樹 一之瀬友希 菊月 篤秀 (敬称略)

- 日動火災海上保険(株) ☎二二一〇六〇
- 吉池トケイメガネ店 ☎二二二四二九
- 山忠 青果店 ☎二四一八八八〇
- トクダデンキ ☎二二二〇〇一
- 橋本株式会社 ☎二二二八七七
- 山口 刀剣美術 ☎二七一六三九〇
- 理容 スギタ ☎二二一六〇五八
- やきとり居酒屋一八 ☎二五二八六一三
- くいしん坊 ☎二六二二七〇〇
- 竹内 造園 ☎二二二七六〇五
- 竹内 米穀店 ☎二二一八四二七
- 中川電機工業(株) ☎二二一三二二二
- 荒井 医院 ☎二二一〇四七四
- (有)田口モーターズ商会 ☎二二一〇三三八
- 三豊食品(株) ☎二二一〇〇八一
- 大星電気工事商会 ☎二二一八四六
- 橋本建設 ☎二四一〇五五四
- 緑ヶ丘医院 ☎二六二八七三七
- 清水美容室 ☎二二一八〇九〇